

民主 PRESS MINSHU

2008年10月1日

号外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

民主党はさる九月十
一日、次期衆院選の第
一次公認候補一八七名
を発表しました。東京
三区の公認候補は、現
職（三期）のまつばら
仁（松原仁）氏に正式
決定。政権交代を懸け
た戦いに挑戦します。
(2面に特集記事)



明日の日本 生活が第一

民主党第一次公認決定！

東京3区は

まつばら仁

政権奪取へ総決起！

民主党 大演説会

10月14日(火)
18:30 開会

品川区立総合区民会館
きゅりあん
8階 大ホール
品川区東大井5-18-1

応援弁士
鳩山由紀夫 幹事長

来る月十四日大井町駅前の品川区立総合区民会館きゅりあん8階大ホールにて、民主党東京都第3区支部主催の大演説会の開催が予定されています。主たる弁士はまつばら仁総幹事長。他に応援弁士として、民主党幹事長鳩山由紀夫氏、鈴木寛参院議員らの登壇を予定しています。入場無料。お問合せは電話〇三一五七八三一二五一（民主党東京都第三区総支部）まで。

まつばら仁



入場無料

松原仁(まつばらじん)氏 プロフィール



東京3区まつばら仁選対発足 本部長に鈴木寛参院議員

九月二〇日、東京3区のまつばら仁選対が発足し、選対本部長に民主党参議院議員（東京選挙区）の鈴木寛氏の就任が決定しました。

略歴：昭和三十一年生れ、東京都出身、早稲田大学商学部卒業、財団法人松下政経塾二期生、東京都議會議員二回当選後、平成十二年民主党公認で衆議院議員初当選、現在三期目。

現職：衆議院災害対策特別委員会理事、衆議院外務委員会委員、民主党拉致対策本部副本部長、民主党東京都連副会長、民主党東京都第三区総支部長

併せて署名活動も行い、集めた署名は九月二十四日召集された臨時国会で河野洋平衆院議長宛提出する請願書に添付される予定です。

まつばら仁議員は連日、朝夕駅頭に立ち、後期高齢者医療制度を廃止するためにも、次期総選挙での政権交代の必要性を強調しています。

なお、野党四党で共同提出された「後期高齢者医療制度廃止法案」は野党が多数を占める参議院ではすでに六月六日賛成多数で可決し、衆議院での可決成立が待たれています。



民主党東京都第三区総幹事長のまつばら仁衆議院議員は、「後期高齢者医療制度」の廃止を地元の街頭から連日訴えています。街頭宣伝と

署名運動推進、臨時国会初頭に請願提出へ向けて活動を展開しています。

後期高齢者医療制度廃止訴え

署名運動推進 臨時国会初頭に請願提出へ

政権交代で国民の生活を守る

“たたかう庶民派”まつばら仁 政策特集

食の安全を守る

産地偽装や汚染食品の販売など、食品の安全性は命にかかる大問題です。監視体制の強化や罰則規定の強化とともに、先進国最低水準にある「食糧自給率」向上のためにも、ヨーロッパ諸国で自給率向上に効果のあった農家の「戸別所得補償制度」を予算の組み替えで創設します。

老後の「安心」を守る

後期高齢者医療制度や、「消えた年金」、「消された年金」、年金財源の流用やムダ遣い等で信頼失墜した年金制度は、働き続けた老後の体を安心して休めるベッドさえも国民から取り上げようとしています。今最も必要なのは、安心できる老後の生活を保障するための制度づくりです。後期高齢者医療制度は即刻廃止、年金は一元化し基礎部分は全額税金で賄います。安心できる老後のための財源は予算の組み替えで確保します。



平成19年6月7日衆院本会議場

官僚のムダ遣いから血税を守る

崩壊寸前の官僚システムに依存し続ける自民政権に終止符を打たなくては、もう國民の生活を守ることはできません。今必要なのは、真に國民を守る政治の実現ですと、まつばら仁さんは訴えています。

今まさに「創造的破壊」予算総入れ替え、仕組みの「せんたく」

松原仁議員は今年五月に発生した中国・四川の大震災の被災地を災害対策特別委員会理事として現地视察の備えで地下地震に対する備えの緊急性を痛感した。本体の再建に国費を投入できる「被災者生活再建支援法」の改正を実現させました。今後、なお一層の被災者支援の仕組みづくりに取り組みます。



災害から国民を守る

政府与黨の少子化対策は掛け声ばかりで実効性に乏しく、このままでは人口減少から日本の未来に深刻な影響が懸念されます。若い人たちが安心して子供を産み、育てられるよう、産科、小児科医療の充実に国を挙げて取り組むほか、子ども手当支給で子育て世代の家計を応援します。さらに、人間力あふれる立派な日本人を育てるために、学力向上と同時に、愛国心や社会貢献への使命感を涵養する教育を推進します。



松原仁議員は昨年から二度にわたる訪問で、日本のビル国務次官補と会談し、朝鮮に対するテロ支援国家指定解除の動きを率制した。超大国に対してもさちんと物言う姿勢を示し他国の侮りを受けない毅然とした姿勢を貫く外交を推進します。

子どもと日本の未来を守る

外交における国益の追求は國家の責務です。領土や領海での安易な妥協や国家の主権にかかる事態での譲歩などは国民に対する背信行為で

中小零細企業を守る

中小企業にとって、事業承継税制の軽減化はきわめて重要な課題です。参議院で多数を占める民主党の主導により、事業承継にかかる税の大幅な軽減が実現する運びとなりました。しかし、これに対し官僚側は、各政省令などによる法案の実質的骨抜き化の作業を進めています。本来の法の趣旨を貫徹させ中小企業の永続的活動を守ります。



離島の暮らしを守る

毅然たる外交で国益を守る

官製不況から地域経済を守る